

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年8月13日 (2015.8.13)

【公表番号】特表2014-511827(P2014-511827A)

【公表日】平成26年5月19日 (2014.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-026

【出願番号】特願2013-558271(P2013-558271)

【国際特許分類】

A 6 1 K 35/12 (2015.01)

A 6 1 P 17/14 (2006.01)

A 6 1 P 17/02 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/16 (2006.01)

A 6 1 P 31/10 (2006.01)

A 6 1 P 17/12 (2006.01)

A 6 1 K 9/19 (2006.01)

A 6 1 K 8/98 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 Q 7/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 35/12

A 6 1 P 17/14

A 6 1 P 17/02

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 17/16

A 6 1 P 31/10

A 6 1 P 17/12

A 6 1 K 9/19

A 6 1 K 8/98

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 Q 7/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月23日 (2015.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

脂肪由来非脂肪細胞、又は、脂肪由来非脂肪細胞及び脂肪細胞を含む脂肪組織由来細胞懸濁液から得られる脂肪組織由来分泌物を含む、対象のざ瘡の局所治療または予防するための医薬組成物。

【請求項 2】

前記対象が青年である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記対象が、臨床的に関連するざ瘡を有する、請求項1又は2に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記ざ瘡が、尋常性ざ瘡および嚢胞性ざ瘡からなる群から選択される、請求項1～3のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記脂肪組織由来分泌物が、ウシ科動物由来またはブタ由来のものである、請求項1～4のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項6】

前記脂肪組織由来分泌物が、脂肪組織由来細胞懸濁液の細胞培養物から得られる、請求項1～5のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項7】

濃縮された脂肪組織由来分泌物を含む、請求項1～6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項8】

脂肪組織由来分泌物が、5～20倍で濃縮されている、請求項1～7のいずれか一項に記載の医薬組成物。